



平成31年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月2日

上場会社名 株式会社メディカルー光 上場取引所 東
 コード番号 3353 URL <https://www.m-ikkou.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 南野 利久
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務取締役 管理本部長 (氏名) 櫻井 利治 (TEL) 059(226)1193
 四半期報告書提出予定日 平成30年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績(平成30年3月1日~平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	7,996	3.1	230	△39.1	221	△41.2	209	△12.7
30年2月期第1四半期	7,757	2.4	379	36.3	377	56.3	239	△25.0

(注) 包括利益 31年2月期第1四半期 140百万円(△47.5%) 30年2月期第1四半期 268百万円(61.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	109.19	—
30年2月期第1四半期	125.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第1四半期	26,966	9,364	34.7
30年2月期	25,723	9,300	36.2

(参考) 自己資本 31年2月期第1四半期 9,364百万円 30年2月期 9,300百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	40.00	—	40.00	80.00
31年2月期	—	—	—	—	—
31年2月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日~平成31年2月28日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,500	0.3	500	△32.0	480	△33.1	340	△55.6	177.44
通期	31,200	0.9	1,100	△21.8	1,050	△24.1	770	△37.8	401.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	31年2月期1Q	2,035,000株	30年2月期	2,035,000株
② 期末自己株式数	31年2月期1Q	118,917株	30年2月期	118,917株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	31年2月期1Q	1,916,083株	30年2月期1Q	1,916,083株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や企業収益の改善が進むなか、個人消費や設備投資において持ち直しの動きがみられ、緩やかな景気回復基調が続きました。

平成30年4月に、調剤報酬改定および薬価改定とともに介護報酬改定が実施されました。調剤薬局事業におきましては、地域包括ケアシステムの構築が進むなか、薬局・薬剤師に求められる役割が大きく変化してきている一方で、今回の改定により、チェーン薬局や大型駅前薬局を取り巻く環境は厳しさを増しております。当社グループは、従来の方針通り安全性を最優先としつつ、地域社会から信頼される「かかりつけ薬局」づくりを目指す取り組みを進めております。また、ヘルスケア事業におきましては、介護サービス利用者の増加に伴い、安定的な介護人材の確保および介護サービスの質の向上に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高7,996百万円(前年同期比3.1%増)、営業利益230百万円(同39.1%減)、経常利益221百万円(同41.2%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益209百万円(同12.7%減)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(調剤薬局事業)

調剤薬局事業におきましては、新たに1店舗を取得するとともに1店舗を開局し、当第1四半期末における当社グループの調剤薬局は合計95店舗となりました。前期開局した店舗および3月にグループ化した子会社が寄与し売上が増加した一方で、平成30年4月の調剤報酬改定および薬価改定の影響を受け、増収減益となりました。

この結果、売上高は5,820百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益337百万円(同24.6%減)となりました。

(ヘルスケア事業)

ヘルスケア事業におきましては、平成30年4月に介護付有料老人ホーム「ハーモニーハウス甲賀」(滋賀県)を開業いたしました。これにより、当社グループの居住系介護施設は27施設、996床となりました。有料老人ホームの継続的な入居者確保を推進し増収となりましたが、新規開設による初期費用の発生などにより減益となりました。

この結果、売上高1,516百万円(前年同期比2.9%増)、営業利益61百万円(同31.5%減)となりました。

(医薬品卸事業)

医薬品卸事業におきましては、政府の後発医薬品使用促進策を受けて三重県、岐阜県、滋賀県および愛知県を中心に積極的な営業活動により売上高は伸長しましたが、平成30年4月に実施された薬価改定や価格競争の激化などにより減益となりました。

この結果、売上高626百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益19百万円(同18.4%減)となりました。(内部売上を含む売上高は846百万円となり、前年同期比で6.8%増加しました。)

(不動産事業)

不動産事業におきましては、賃貸不動産からの収入によって、売上高31百万円(前年同期比0.7%減)、営業利益11百万円(同37.7%減)となりました。

また、投資事業におきましては、投資有価証券売却益95百万円を計上しております。

なお、セグメント間の内部売上高として220百万円を消去するとともに、全社における共通経費として198百万円を計上しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は26,966百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,242百万円増加いたしました。

流動資産の合計は12,462百万円となり、前連結会計年度末と比較して785百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が599百万円、売掛金が101百万円、それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産の合計は14,504百万円となり、前連結会計年度末と比較して457百万円増加いたしました。これは主に、のれんが625百万円、建物及び構築物が403百万円それぞれ増加したものの、有形固定資産のその他が363百万円、投資有価証券が244百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

負債合計は17,601百万円となり、前連結会計年度末と比較して1,178百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金(1年内返済予定を含む)が1,175百万円、買掛金が365百万円、賞与引当金が152百万円それぞれ増加し、未払法人税等が337百万円、流動負債のその他が153百万円それぞれ減少したこと等によるものです。

純資産合計は9,364百万円となり、前連結会計年度末と比較して64百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が132百万円増加し、その他投資有価証券評価差額金が68百万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期の業績予想につきましては、平成30年4月9日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,655,258	6,255,029
売掛金	4,237,105	4,338,983
商品	1,133,321	1,120,460
その他	655,249	751,723
貸倒引当金	△3,717	△3,751
流動資産合計	11,677,218	12,462,444
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,293,144	6,696,970
土地	3,015,869	3,076,005
その他(純額)	809,103	445,527
有形固定資産合計	10,118,117	10,218,502
無形固定資産		
のれん	923,671	1,549,574
その他	202,619	202,664
無形固定資産合計	1,126,290	1,752,238
投資その他の資産		
投資有価証券	1,510,106	1,265,268
敷金及び保証金	794,683	761,301
その他	497,375	506,858
投資その他の資産合計	2,802,166	2,533,428
固定資産合計	14,046,573	14,504,169
資産合計	25,723,792	26,966,614
負債の部		
流動負債		
支払手形	28,557	33,309
買掛金	3,383,300	3,748,316
短期借入金	20,000	27,000
1年内返済予定の長期借入金	3,687,704	3,858,423
未払法人税等	515,273	177,379
賞与引当金	213,924	366,322
その他	937,024	783,881
流動負債合計	8,785,783	8,994,633
固定負債		
長期借入金	6,331,502	7,335,863
リース債務	333,548	325,958
退職給付に係る負債	505,644	522,957
その他	466,605	422,373
固定負債合計	7,637,300	8,607,152
負債合計	16,423,083	17,601,786

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	917,000	917,000
資本剰余金	837,050	837,050
利益剰余金	7,364,596	7,497,188
自己株式	△199,317	△199,317
株主資本合計	8,919,329	9,051,921
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	379,600	311,573
退職給付に係る調整累計額	1,778	1,333
その他の包括利益累計額合計	381,378	312,907
純資産合計	9,300,708	9,364,828
負債純資産合計	25,723,792	26,966,614

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	7,757,566	7,996,222
売上原価	6,848,189	7,177,663
売上総利益	909,377	818,558
販売費及び一般管理費	530,376	587,597
営業利益	379,000	230,961
営業外収益		
受取利息	321	294
受取配当金	343	329
助成金収入	5,762	3,358
売買有価証券運用益	4,807	—
その他	8,670	5,443
営業外収益合計	19,904	9,426
営業外費用		
支払利息	18,445	16,527
売買有価証券運用損	—	885
その他	3,050	1,235
営業外費用合計	21,496	18,648
経常利益	377,408	221,739
特別利益		
固定資産売却益	—	233
投資有価証券売却益	8,723	95,619
補助金収入	5,120	—
特別利益合計	13,843	95,853
特別損失		
固定資産売却損	8,592	—
固定資産除却損	237	—
固定資産圧縮損	5,120	—
賃貸借契約解約損	2,000	—
特別損失合計	15,949	—
税金等調整前四半期純利益	375,302	317,593
法人税、住民税及び事業税	186,664	134,812
法人税等調整額	△50,915	△26,454
法人税等合計	135,749	108,357
四半期純利益	239,553	209,235
親会社株主に帰属する四半期純利益	239,553	209,235

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益	239,553	209,235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,234	△68,027
退職給付に係る調整額	△1,615	△444
その他の包括利益合計	28,619	△68,471
四半期包括利益	268,172	140,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	268,172	140,763

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年3月1日至平成29年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,657,507	1,473,626	594,221	32,210	7,757,566	—	7,757,566
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	91	198,708	9,000	207,799	△207,799	—
計	5,657,507	1,473,717	792,930	41,210	7,965,366	△207,799	7,757,566
セグメント利益	447,347	89,917	24,041	17,712	579,020	△200,019	379,000

(注) 1 セグメント利益の調整額△200,019千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用217,643千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年3月1日至平成30年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	調剤薬局 事業	ヘルスケア 事業	医薬品卸 事業	不動産事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,820,850	1,516,662	626,727	31,982	7,996,222	—	7,996,222
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	91	219,904	900	220,895	△220,895	—
計	5,820,850	1,516,753	846,631	32,882	8,217,118	△220,895	7,996,222
セグメント利益	337,124	61,608	19,624	11,043	429,400	△198,438	230,961

(注) 1 セグメント利益の調整額△198,438千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用216,565千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。